

KITAC OB会 関西地区初夏の散策の「明石」

報告者：孝橋

大学に入る18歳まで過ごした土地ですが、当時とは時代と共にまた阪神淡路大震災もあり、駅前様変わりしてきました。
さて、散策記を下記します。

開催日：2026年7月2日木曜日

参加者：5名(敬称略)：山崎s49、中西s50、石野田s54、三原s58、孝橋s55

昨夜から朝にかけての大雨も上がり、曇り時々晴れの下傘要らずで開催できました。

集合時間を午前11時30分から午後2時に遅らせ時間短縮で開催しました。

午後2時にJR明石駅改札前に参加予定者5名が集合！ 新年会以来の顔合わせです。

まずはちょっと遅い昼食をで、駅前南にある「まるまる」で明石のたまご焼き（明石以外では明石焼きと言われる）を食べました。
（たこ焼きの鉄板で蛸入りの卵焼き（出し巻）をだしに浸けて食べるものです。）
美味しい名店の「ふなまち」と「松竹」は定休日で仕方なくて。

昼食後に「魚の棚商店街」を散策しました。
木曜は定休の店が多く普段より閑散とのことでした。
因みに、魚の棚は「うおんたな」と読みます

魚の棚からすぐ南に淡路島への連絡船発着所もある明石港を見渡せる通りに有名な南イタリア料理店「チーロ」があると山崎さんに教えてもらいました。



明石駅前からの移動は車移動で対応しました。
明石観光では先ずは明石の歴史を知るため①「明石市立文化博物館」ですが、時間の関係で建物前を素通りで案内しました。
ジャイアント馬場の墓がある②「本松寺」や湧水の③「亀の水」も時間の関係でパスです。
因みに、①～③は故中原さんは以前三菱重工会で訪れたと聞いています。
道中坂道が大変だったと。

更に「天文科学館」は改装休館中で入館できず、その代わりでもないですが、その裏の高台（月照寺と柿野本人麻呂神社前）からの眺望！
明石海峡と明石海峡大橋です。東経135度日本の標準時の日時計の前でパチリ。

「明石酒類醸造&海峡蒸留所ビジターセンター」で酒類を試飲
（ここは元々は父方祖母の親族会社でした）



日本酒「明石鯛」を宜しくです。



この場所からすぐの
大蔵海岸散策しました。ここは明石海峡大橋を眺望する絶好の場所であることから海浜公園とし
再生させることとなり、1993年から埋め立てが始まり、1998年に併用開始され海水浴もでき
海岸でしたが、
2001年7月21日の明石花火大会歩道橋事故
同年12月30日の明石砂浜陥没事故
2017年には水難事故と悲惨な事故続き、砂浜部分は閉鎖されました。
1999年に堀江謙一さんが太平洋横断した船「モルツマーメイドⅡ号」が恒久展示されています



明石駅前に戻り、海鮮浜焼き居酒屋
「牡蛎タコ明石」で食べ飲み明かしました。

以上



て
る

。